

株主メモ

- 決算期** 毎年3月31日
- 定時株主総会** 毎年6月
- 利益配当金受領株主確定日** 3月31日および中間配当を実施する場合は9月30日
- 名義書換代理人** 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所** 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(〒135 - 8722) 東京都江東区佐賀一丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 (0570)-000324(専用ダイヤル)
(03)3642-4004(代表)
- 同取次所** みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
安田信託銀行株式会社 本店および全国各支店
みずほインバスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
- 1単元の株式数** 1,000株
- 公告掲載新聞** 日本経済新聞

お知らせ

平成13年10月1日施行の商法改正により、従来の単位株制度が廃止され、単元株制度が創設されました。当社は施行日をもちまして、単元株制度適用会社となりましたので、ご案内申し上げます。

なお、本件に関しまして株主様におかれましては、一切のお手続きがご不要であり、また単元未満株式の買取は従来同様にご利用いただけますので申し添えます。

ASTI

第39期 中間事業報告書

平成13年4月1日から平成13年9月30日まで

ASTI

ASTI株式会社

(登記上の商号 アスティ株式会社)

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、当社の第39期上半期（平成13年4月1日から平成13年9月30日まで）の営業概況についてご報告申し上げます。

当上半期の国内景気は、株価の下落や雇用環境の悪化に伴う個人消費の低迷、財政悪化による公共投資の鈍化、さらにはIT不況による民間設備投資の落ち込みなど一段と低迷の度合いを深めるまでに推移いたしました。加えて、米国における同時多発テロ事件の発生により、景気回復への期待感はますます後退する状況となりました。

このような状況の中、当社は、前期から掲げてまいりました経営スローガン「新生」のもとに、中期事業計画に沿った事業展開を確実に推進し、製造力の強化と新たな事業基盤の構築に社員一同努力を続けてまいりました。

売上面におきましては、ホームエレクトロニクス分野では、家電リサイクル法の施行に伴う前期末の駆け込み需要の結果、洗濯機用電子制御ユニットなどに追加需要があったことなどにより、前年同期比では、4.4%増となりました。情報通信機器の分野では、IT不況に伴う受注減やお取引先様の生産の海外シフトなどにより、前年同期比42.8%の減少となりました。車載電装品の分野におきましては、欧州向け二輪車用電装品が好調であったことや新機種の受注があったことなどにより、前年同期比13.2%増となりました。制御機器の分野におきましては、新機種の受注はあったものの、産業用ロボットコントローラーの受注が減少したことなどにより、前年同期比43.8%減となりました。その他の分野では、前年同期比46.0%減となりました。この結果、当上半期の売上高は11,097百万円と、前年同期に比べ811百万円（6.8%）の減少となりました。

なお、利益面におきましては、経常利益は216百万円となり、前年同期に比べ313百万円（59.1%）の減少となり、中間利益は118百万円と前年同期に比べ290百万円（71.0%）の減少となりました。

このような背景により第39期中間配当金は、1株につき4円とすることに決定いたしました。

今後の経済の見通しにつきましては、出口の見えないIT不況と米国における同時多発テロ事件の発生により世界的景気低迷の長期化が懸念され、景気の先行きは予断を許さない状況が続くものと思われま。

こうした状況の中、当社は中期事業計画に基づく事業運営を推し進める一方、予想される厳しい経営環境を乗り越えるべく社員一同全力で取り組んでいるところであります。

生産部門におきましては、生産コストのさらなる低減と人員効率の改善により固定経費の圧縮に努め、管理部門におきましても、あらゆる業務の合理化・経費の削減等への取り組みを強化してまいります。製造業としてなお一層の品質・能率向上に努める一方、21世紀に勝ち残るべく新たなコア技術の開発にも引き続き力を注ぎ、海外においては製造力・調達力・営業力を強化し海外事業の新たな成長を目指してまいります。そして、競争力のある企業体質を構築するために、成果主義の対象拡大・人材育成計画の強力な推進により、人材の活性化を図っている最中でありま。その他、環境対策はこれからの企業経営の根幹をなすという理念のもとに、産業廃棄物の削減、リサイクル製品の積極的な活用など今後もその取り組みを一層強化してまいります。また、財務面におきましても在庫削減・有利子負債削減等の諸策を継続することにより財務体質を改善・強化し、さらに業績の向上に努力していく所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年12月

ASTI株式会社

代表取締役社長

植平 幹夫

営業成績および財産の状況の推移

区 分	期 別	当中間期	前年中間期	前 期
売上高（百万円）		11,097	11,908	24,783
経常利益（百万円）		216	529	1,118
中間(当期)利益(百万円)		118	408	806
1株当り中間(当期)利益		18円73銭	73円80銭	145円67銭
総資産（百万円）		11,568	13,883	13,796
純資産（百万円）		5,714	5,283	5,653

品目別売上高明細表

（単位：百万円）

品 目	期 別		当中間期		前年中間期		前 期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
ホームエレクトロニクス	2,626	23.7%	2,517	21.1%	5,498	22.2%		
情報通信機器	943	8.5	1,648	13.9	3,039	12.3		
車載電装品	6,343	57.1	5,605	47.1	12,499	50.4		
制 御 機 器	764	6.9	1,358	11.4	2,444	9.9		
そ の 他	419	3.8	778	6.5	1,301	5.2		
合 計	11,097	100	11,908	100	24,783	100		

中間貸借対照表 (平成13年9月30日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	7,004,600	流動負債	5,145,569
現金及び預金	844,952	支払手形	205,700
受取手形	57,902	買掛金	1,456,522
売掛金	3,876,166	短期借入金	2,040,000
製品	220,374	1年内返済予定長期借入金	464,445
原材料	1,065,125	未払金	448,096
仕掛品	187,501	未払法人税等	27,064
貯蔵品	64,360	賞与引当金	290,194
前払費用	24,804	製品保証引当金	46,690
繰延税金資産	108,050	設備関係支払手形	33,000
未収入金	482,506	その他	133,854
その他	78,229	固定負債	708,426
貸倒引当金	5,373	長期借入金	287,214
固定資産	4,564,161	退職給付引当金	181,295
有形固定資産	2,914,941	役員退職慰労引当金	239,916
建物	902,606	負債の部合計	5,853,996
構築物	32,014	資本の部	
機械及び装置	638,890	資本金	1,156,332
車両運搬具	4,743	法定準備金	1,367,957
工具器具備品	236,307	資本準備金	1,321,711
土地	1,100,378	利益準備金	46,246
無形固定資産	86,701	剰余金	3,177,068
借地権	7,326	別途積立金	2,685,000
ソフトウェア	69,627	中間未処分利益	492,068
その他	9,747	(うち中間利益)	(118,492)
投資等	1,562,519	評価差額金	13,820
投資有価証券	269,546	その他有価証券評価差額金	13,820
子会社株式	20,000	自己株式	412
出資金	260	資本の部合計	5,714,766
子会社出資金	393,034	負債・資本の部合計	11,568,762
長期貸付金	99,655		
繰延税金資産	330,983		
保証金	97,562		
保険積立金	351,760		
その他	18,439		
貸倒引当金	18,722		
資産の部合計	11,568,762		

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 3,756,781千円
 3. 担保に供している資産 870,475千円
 4. 受取手形割引高 270,761千円
 5. 1株当り中間利益 18円73銭

中間損益計算書 (平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)

(単位: 千円)

科 目		金 額		
経常損益の部	営業収益		11,097,511	
	売上高	11,097,511		
	営業費用		10,815,813	
	売上原価	10,146,089		
	販売費及び一般管理費	669,723		
	営業利益		281,697	
	営業外損益の部	営業外収益		37,420
		受取利息及び配当金	6,887	
		雑収入	30,533	
		営業外費用		102,492
支払利息		24,108		
雑損失	78,384			
経常利益		216,625		
特別損益の部	特別利益		33,245	
	貸倒引当金戻入益	3,162		
	賞与引当金戻入益	30,083		
	特別損失		216	
固定資産処分損	216			
税引前中間利益		249,655		
法人税、住民税及び事業税	62,543			
法人税等調整額	68,620	131,163		
中間利益		118,492		
前期繰越利益		373,576		
中間未処分利益		492,068		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況（平成13年9月30日現在）

(1) 主要な事業内容

区 分	主 要 な 製 品
ホームエレクトロニクス	洗濯機用電子制御ユニット、食洗器用電子制御ユニット 衣類乾燥機用電子制御ユニット
情 報 通 信 機 器	携帯電話機用回路ユニット CATV / TV用ブースター
車 載 電 装 品	車載用スイッチ・センサー、車載用電気回路ユニット コーナーセンサーユニット
制 御 機 器	セキュリティ機器、産業用ロボットコントローラー FA・BA制御ユニット
そ の 他	高密度電子回路基板ユニット、精密樹脂成形品

(2) 主要な営業所および工場

名 称	所 在 地
本 社 ・ 福 島 工 場	静岡県浜松市福島町626番地
竜 洋 工 場	静岡県磐田郡竜洋町平間1401番地
浅 羽 工 場	静岡県磐田郡浅羽町大野2754番地
都 田 技 術 セ ン タ ー	静岡県浜松市新都田一丁目5番1号
東 京 技 術 セ ン タ ー	東京都中央区日本橋小伝馬町14番4号
関 西 事 業 所	大阪府摂津市鳥飼本町三丁目2番25号

(3) 株式の状況

会社が発行する株式の総数 24,000,000株

(注) 平成13年6月28日開催の株主総会にて定款変更を行い、12,000,000株増加しております。

発行済株式の総数 6,642,517株

(注) 平成13年3月31日現在の株主の所有株式数を1株につき1.2株の割合をもって平成13年5月18日付で分割いたしました。これによる株式数の増加は、1,107,086株であります。

株主数 953名

大株主

株 主 名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数	持株比率	持株数	持株比率
朝 元 信 融	1,440,553株	21.7%		
A S T I 共 栄 会	373,720株	5.6%		
ア ス テ ー ト 株 式 会 社	318,280株	4.8%		
A S T I 従 業 員 持 株 会	306,020株	4.6%		
株 式 会 社 名 古 屋 銀 行	198,000株	3.0%	55,000株	0.0%
磐 田 信 用 金 庫	145,200株	2.2%		
株 式 会 社 C S K	144,000株	2.2%		
浜 松 信 用 金 庫	132,000株	2.0%		
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	105,600株	1.6%		
株 式 会 社 静 岡 銀 行	100,000株	1.5%	10,000株	0.0%

製品紹介



カップホルダー付ラジオ



エアコンパネル



三輪電動車操作ユニット